



福岡医発第 1651 号 (地)

平成 28 年 9 月 8 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良
(公印省略)

平成 28 年度石綿（アスベスト）関連疾患診断技術（専門）研修会の
開催について（ご案内）

標記の件につきまして、厚生労働省からの事業委託により別紙のとおり開催する旨、
福岡産業保健総合支援センターより通知がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、本研修に関するお問合せにつきましては、福岡産業保健総合支援センター
(TEL : 092-414-5264) までご照会ください。

記

と き 平成 28 年 10 月 6 日 (木) 19 : 00 ~ 21 : 00
と ころ ホテルセントラーザ博多 4 階 (葵の間・茜の間)
福岡市博多区博多駅中央街 4-23 (TEL : 092-461-0111)
研修内容 「石綿（アスベスト）関連疾患の胸部画像読影実習」
定 員 40 名 (医師・産業医)
申込締切 定員になり次第締切
参 加 費 無料
取得単位 日本医師会認定産業医制度 生涯研修実地 2 単位
※基礎研修（新規申請の方）は取得できません。

小郡三井医師会より

産業保健担当理事 権藤秀之
会長 白石恒明

平成28年9月

関係機関 各位

独立行政法人労働者健康安全機構
福岡産業保健総合支援センター
所 長 織 田 進

平成28年度 石綿（アスベスト）関連疾患診断技術（専門）研修会の
開催について（ご案内）

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当センター事業につきまして、格別のご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、勤労者の健康の保持増進を図るため、産業医、保健師、衛生管理者をはじめとする福岡県下の産業保健関係者、関係機関を支援し、産業保健活動の一層の活性化を図る拠点として活動しており、その一環として産業保健関係者を対象に各種研修会等を行っているところですが、今般、当機構におきまして昨年と同様に厚生労働省からの事業委託を受け、標記研修会を実施することとなりました。

つきましては、別添のとおり「研修会案内」を作成いたしましたので、ご多忙の所、誠に恐縮ですが、関係者への周知と研修会への参加について、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



アスベスト

石綿関連疾患 診断技術^{専門}研修会

参加費
無料

※本研修会は、日本医師会認定産業医制度における生涯研修実地2単位を申請中です。

平成28年

10月6日 木

時間／19:00～21:00

場 所

ホテルセントラータ博多4階
(葵の間・茜の間)

講 師

(独)労働者健康安全機構
千葉労災病院 アスベスト疾患センター長

由佐 俊和 ※敬称略

川崎医科大学 放射線科医学(画像診断2)准教授

加藤 勝也 ※敬称略

研 修 内 容

アスベスト関連疾患の胸部画像の読影実習
(シャーカステン使用)

- 1 石綿肺／鑑別診断 慢性間質性肺炎
- 2 石綿肺がん
①石綿肺を伴う症例 ②伴わない症例
- 3 中皮腫
①胸膜中皮腫／典型例 非典型例
②腹膜中皮腫
- 4 石綿肺
- 5 良性石綿胸水
- 6 びまん性胸膜肥厚

プログラム

石綿(アスベスト)関連疾患の胸部画像読影実習

定 員

40名(医師・産業医)

申 込 締 切

定員になり次第、締切いたします。

主 催

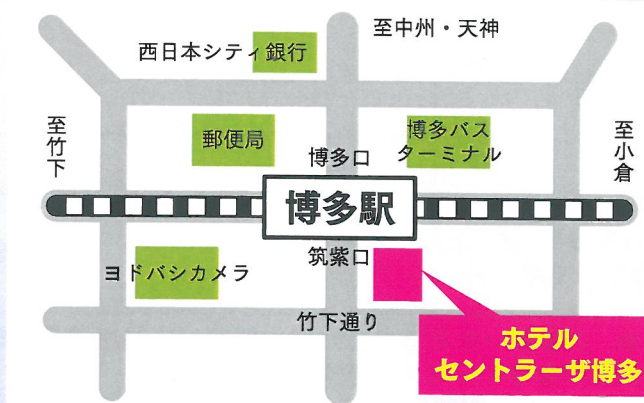
(独)労働者健康安全機構
福岡産業保健総合支援センター

共 催

福岡県医師会

会場案内 [ホテルセントラータ博多]

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街4-23
TEL092-461-0111



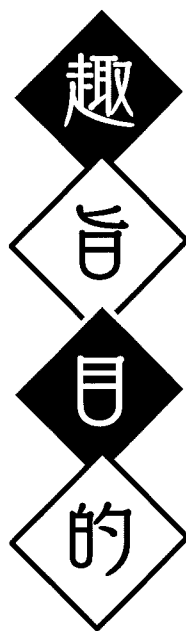
●JR博多駅(新幹線口)より徒歩1分 ●地下鉄博多駅筑紫口14番出口

(独)労働者健康安全機構 福岡産業保健総合支援センター

石綿(アスベスト)関連疾患診断技術(専門)研修会のご案内

過去に石綿を製造、又は取り扱う業務に従事していた方々に、肺がん、中皮腫等の健康被害が多発していることが企業から公表され、石綿に対する社会的関心が急激に高まっております。

石綿による健康障害は石綿粉じんを吸入することにより石綿肺、肺がん、中皮腫等を発症するもので、これらは胸部レントゲン検査等による健康診断により、その症状が明らかになるものですが、石綿のエックス線写真の読影や肺機能の評価については、その判断が困難な事案が多く、診断等に関する知識と経験が必要となります。また、石綿関連疾患診断は労働者、離職者及び事業者に多大な影響を与えることから、労働安全衛生法や労働者災害



補償保険法等の制度面についても十分な知識が必要となります。

我が国は1970年から90年にかけて年間約30万トンという大量の石綿を輸入していたことから、今後、石綿の暴露による健康被害が一層多発する恐れもある中、これらの必要な知識を持った健診機関等は、決して多くない状況にあります。

労働者健康安全機構では、健診機関や医療機関の医師の皆様に対し、石綿に対する最新の医学的知見の事例研究や石綿関連疾患診断に当たっての留意事項等について研修会を開催し、石綿関連疾患に関する適切な診断、医療技術等の普及、被害労働者の援護を図ることを目的としております。

医師、産業医のみなさまに知識を深めていただくために、石綿(アスベスト)関連疾患診断技術(専門)研修会の開催をご案内いたします。

当研修の趣旨をご理解のうえ、みなさまのご参加をお待ちしております。

申込先

(独)労働者健康安全機構 福岡産業保健総合支援センター

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 2-9-30 福岡県メディカルセンタービル 1F

TEL: 092-414-5264 FAX: 092-414-5239

E-mail: sanpo40@fukuokas.johas.go.jp

「石綿(アスベスト)関連疾患診断技術(専門)研修会」参加申込書

ふりがな			事業所名 (勤務先名)		
氏名			役職		
担当 診療科名					
連絡先	住所	〒			
	TEL			FAX	
該当する番号に○ をつけてください。	1. 医師		2. 産業医		所属都市医師会名
					医師会

●なお、ご登録いただきました個人情報福岡産業保健総合支援センターの運営に係る業務に限り使用し、第三者への提供を行わないこととお約束いたします。

申込み先
FAX番号

092-414-5239

送信面をご確認の上、
左記までお送りください。